



謹賀新年
HAPPY NEW YEAR



五

謹 賀 新 年

計 根 別 農 業 協 同 組 合

代 表 理 事 組 合 長	北 村 篤	副 組 合 長	理 事 石 毛	理 事 (總 務 企 畫 委 員 長)	須 崎	理 事 (經 濟 委 員 長)	助 口	理 事	漆 原 俊 之 明	理 事	鈴 木 直 良	理 事	美 馬 優	代 表 監 事	本 田 勉	監 事	鹿 野 亮 平	監 事 (員 外)	長 谷 川 希 美	理 事 兼 務 參 事	蠣 崎 康 夫	信 用 融 共 濟 部 長	松 岡 幸 樹	他 職 員 一 同
---------------------------------	-------------	------------------	------------------	---	--------	-----------------------------------	--------	--------	-----------------------	--------	------------------	--------	-------------	------------------	-------------	--------	------------------	--------------------	-----------------------	----------------------------	------------------	---------------------------------	------------------	-----------------------



年頭ご挨拶

新年明けましておめでとうございませう。組合員の皆様にはご健勝で令和7年の新春を迎えられたことと思ひます。心からお慶び申し上げます。また、農協の事業運営に対し特段のご理解とご協力を頂き、改めて感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、コロナ過前に戻るべく農協行事を計画しましたが、6月の通常総会終了後に職員・役員また組合員皆様のなかにもコロナ感染が一時的に流行したことで農協総合共進会を中止することとなり、また悪天候から秋のオータムフェアも中止となったことは非常に残念なことでした。

生乳生産状況は、令和5年から加工原料乳及び飲用乳合わせで4度の価格改定でkg当たり約14円の値上げのもと、当農協の令和6年度生乳生産目標を90,982トンとしてスタートいたしました。春の長期予報では一昨年に引続き猛暑が危惧されましたが、当地域ではその影響も少なく、また比較的安定した天候のもとで粗飼料収穫を終えたことから量・質ともに満足いく粗飼料が確保できた

と思われまふ。その結果として、当農協の生乳生産は当初目標を上回る生産実績となつていませう。11月には全道の生乳生産目標403万トンを生産すべく根室管内にて地区内調整を實施し、当農協では約1,100トンの配分を受けました。組合員皆様には新たな目標数量92,100トンに向けた生乳生産をお願いいたします。

一方で酪農経営環境は飼料・肥料・燃料・各種資材価格の高止まりと、初生トクをはじめとする個体販売価格の低迷から、引き続き厳しい経営環境にありませう。私も道連役員の一人として乳価アップのみならず組合員皆様が意欲をもつて経営を続け規模拡大を目指す施策を目指し、国への要請を行つていきたくと思つていませう。

令和6年度から始まつた第13次中期計画では生乳生産の回復・向上を目指し、農協独自の各種の支援対策を計画し現在進めていませう。ぜひ各種支援対策を活用し、将来に向けた生乳生産の向上を目指していただきたくと思ひます。

令和7年度の生乳生産に向けては酪農対策協議会にてお話し

いたしました通り、全道の生乳生産目標を0.2%増の4,038,000トンとし、根室管内では847,000トンを、当農協では92,400トンを目指すこととなりました。組合員皆様のお力をいただき、目標数量の達成に向けて取り組んで行きたいと考えていませう。また、令和8年度以降の目標数量の考え方も全道酪農対策協議会にて示されました。令和8年度以降は、前々年度11月から前年度10月までの実績数量にて算出されませう（令和8年度目標数量は令和6年11月から令和7年10月までの実績数量）。現時点で、すでに令和8年度目標数量の算出対象期間となつていませうので皆様のご理解をお願いいたします。ご報告になりますませうが、昨年10月に事務所冷暖房設備の更新・設置を行いました。改めて職員の職場環境改善に対する組合員皆様のご理解に対しお礼申し上げます。現在、職員の働き方改革に資する作業効率の改善、週休2日制導入、人工授精業務の自動受付、また配偶者や後継者などを対象とした一戸複数正組合員化へ向けた話し合いも進めておひませう。これらの詳細が決

まりましたら地区別懇談会等でご提案いたします。続いてお願いがございませう。本年7月の参議院議員選挙に向けて私たちの全国農業者農政運動組織連盟では、道北なよろ農協会長で現ホクレン代表監事を務めていられる「東野ひでき」氏を農業者代表として国政へ送り出すべく現在準備を進めていませう。ぜひ皆様のお力添え・ご支援を頂きたくお願い申し上げます。本年は「歩みを進める年」と致しました。昨年の「踏み出す年」から歩みを止めず、未来に向かつて一歩、そしてもう一歩と確実に前進する年にしたいと思ひます。世界各地で起きていられる紛争の終息が見えない状況にあり、国民の食料を担う私たちの役割は益々重要度を増していませう。組合員皆様の結集と団結により一歩一歩前進していきたくと思ひますので今後ともお力添えとご指導いただきませうようお願いいたします。結びになりますませうが、くれぐれも健康には十分ご留意され、皆様ご家族共々ご健勝で過ごされませうことをご祈念し、新年のご挨拶といたします。



「歩みを進める年」にむけて

代表理事組合長 北村 篤



新年のごあいさつ

参事 蠣崎康夫

新年明けましておめでとうござい
ます。

組合員皆様には輝かしい新年をお
迎えることとお慶び申し上げます。

また、この新しい一年が皆様にと
って健康で健やかな年となりませ
ようお祈り申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと
1月1日に最大震度7を観測した能
登半島地震が発生し、日本国内を震
撼させる大惨事となりました。この
大地震により多くの酪農家は、牛舎
の倒壊や停電・断水などから搾乳が
出来ない事態を招き、加えて道路も
寸断された地域もあるなど経営に大
きな被害を与えました。さらに、9
月には能登半島地震の被災地に記録
的な豪雨が襲い掛かるなど、自然災
害の恐ろしさを痛感させられ、災害
に対する備えは万全なものとしなけ
ればならないと感じました。

その他には、17年ぶりに日本銀行
がマイナス金利解除、政治資金パー
ティー収入の裏金問題、34年ぶり1
ドル160円台となる円安、日本銀
行が20年ぶりに新紙幣発行、パリ五
輪が開催され日本勢が参加国最多と
なるメダル45個獲得、大谷翔平がメ
ジャーリーグ史上初となる「50-50」
達成、石破内閣発足するも第50回衆
院選で自民公明合わせた与党過半数

割れ、闇バイト強盗多発など様々な
出来事が日本国内を騒がせることと
なり、自然災害の脅威に加えて政治
関連の話題や世界で活躍するスポー
ツ選手に注目が集まった一年であり
ました。

このような状況のもと、農協事業
においては第13次中期事業計画の初
年度となり、生産抑制からの脱却
による生産基盤の回復を目指すべ
く、初妊牛の確保、生産性に優れた
牛づくり、乳房炎対策、良質粗飼料
確保等に取り組んで参りました。そ
の結果、一昨年の猛暑により分娩時
期はズレたものの、昨夏に懸念され
ていた暑熱の影響は比較的軽微なも
のとなり、併せて猛暑が予想される
夏期間に暑熱対策の取り組み強化策
が講じられ、牛舎内扇風機の新設や
増設が進んだことから令和6年11
月末現在61,366t（前年対比
102.5%）となりました。

また、各部門においても目標達
成に向けて取り組んだ成果とし
て、各種資材高騰や生産抑制下
における経営収支不安定からの早期
脱却を目的とした経営安定特別対策
30,000千円、第13次生乳生産安
定拡充事業及び農業生産基盤安定等
対策事業により乳質改善や家畜安楽
性に資する取り組みなど11月末まで

に約37,000千円の対策を講じ
て参りました。以前から組合員皆様
よりご意見を頂いておりましたエ
アコンについても10月に設置が完了し、
農協事務所内にも快適な労働環境を
整備することが出来ました。金融店
舗においてはオープン出納機の更新
や営業店システム（JASTEM端
末他）を導入し、金融部門における
業務の効率化が図られました。各種
料金率につきましては、部門別採
算性の向上を図るべく人工授精料を
一部改定し、収支改善に努めて参り
ました。購買部門では、コロナ禍の
影響を受けておりました各種イベン
トも一昨年度から本来の賑わいを取
り戻し、昨年につきましても悪天候
によりオートラムフェアは中止となっ
たものの、その他イベントについて
は組合員皆様協力のもと盛会に開催
することが出来ました。

さらに、一昨年から実施しており
ます組合員皆様との対話活動では、
昨年も皆様から多くの意見や要望が
寄せられ、その中でも職員人材確保、
労働力不足、自動受付システム（人
工等）に対する要望が多く、農協と
してもこれらの課題解決に向けて取
り組んでいるところでございます。

まず、職員人材確保につきましては
は、現在の社会情勢や諸物価高騰等

を踏まえた職員の給与改定を行い、
さらに週休二日制導入に向けた各部
門での対応についても検討が進めら
れ、雇用環境の改善に向けて積極的
に取り組むことで職員人材確保に努
めて参りました。

次に、労働力不足では障害者や外
国人材雇用など作業可能な雇用内容
も含め、広い視野での雇用対策も検
討しており、組合員皆様の需要に応
える労働力の提供を考えているとこ
ろでございます。

自動受付システムにつきましては、
関係機関と連携して販売事業（人工
授精等）や購買事業等も含めた総合
的なシステムの構築に向けて検討を
進めている状況であり、週休二日制
の導入と併せて早急に解決しなけれ
ばならない課題と考えております。

以上のことから、令和6年度下期
も残すところ3ヶ月となりましたが、
本年度計画している事業内容を再度
見直し、目標達成に向けて積極的
に取り組んで参ります。

結びに、新しい年を迎えるに当たっ
て厳しい酪農環境が続いておりますが、
令和7年も良い年となることを願うと
ともに、組合員皆様にとって病気や事
故・災害のない健やかな年となります
ことをお祈り申し上げます、新年のご挨拶
とさせていただきます。



年頭ご挨拶



令和7年の年頭に当たり

J A けねべつ青年部 部長 株田 悠介

新年あけましておめでとうございませす。

組合員の皆様をはじめ、農協、各関係機関の皆様におかれましては、旧年中より青年部の活動や取り組みに対して、多大なるご理解、ご協力を賜り、青年部を代表して心より感謝申し上げます。

また、青年部員の皆様におかれましても、日頃より積極的かつ意欲的な青年部活動への参加、運営していただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、各種資材、配合飼料等の販売価格の高止まり、年度後半にかけて個体販売価格の大幅下落と酪農家にとって厳しい1年となりました。しかしながら、青年部とし

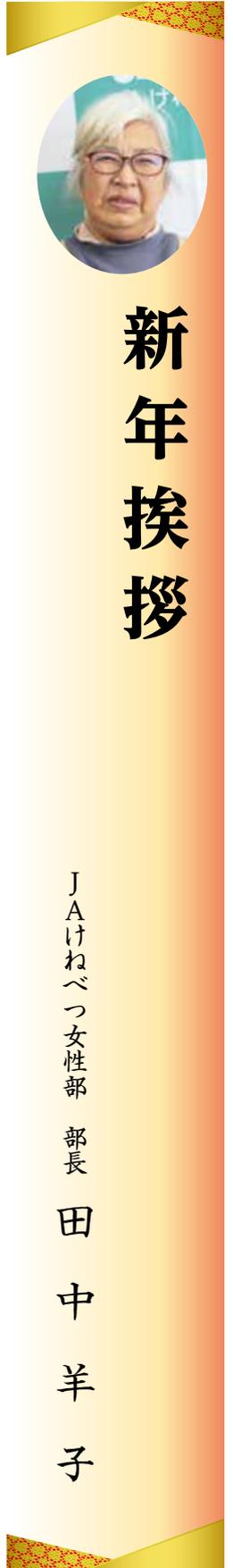
ても、乳製品の消費拡大への取り組みや生産性向上に向けた講習会の開催など、まずは自らが出来ることを実践し、地域一丸となつてこの難局を乗り越え、次の世代へとバトンを繋いでいきたいと考えております。

さて、昨年の青年部活動といたしましては、ロールバックメッセージの作成や牛文字の草刈り、計根別学園での食育出前授業、お歳暮事業、別海町産業祭への出店、農協役員との意見交歓会の開催、関係団体と協力した植樹活動および肥料推進など、各部門、関係団体のご協力のもと、精力的に活動できたことを大変喜ばしく感じております。

現在、部員数は34名であり、これからの青年部として何が出るか考え、活動内容についても食育、消費拡大、地域貢献、部員間の交流を軸に、時代に合わせて活動の見直しを図っていかねばなりません。各部門の力を結集し、知恵を出し合い、先輩方の伝統を引き継ぎながら、より充実した活動を行って参りたいと考えております。

結びとなりますが、本年も青年部に対しましてご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。また皆様にとって良い年になりますことをお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

HAPPY NEW YEAR
2025



新年挨拶

J A けねべつ女性部 部長 田中羊子

新年あけましておめでとうございませう。

部員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より女性部の活動に對しまして、ご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

令和6年は1月1日に起きた能登半島地震に始まり、豪雨・洪水・地震など全国的な災害が多かった一年でした。また、猛暑による農作物の被害と長引く円安による家計への負担も大きくなっています。

その様な一年間でしたが、女性部の活動は新年会の4年ぶり開催を皮切りに、初の試みとなる青年部との合同交流会、総会、

食事会など活動を進めてきました。また、昨年度に引き続きJ

A中標津女性部との合同研修会としてポーセラーツ作品作りを行いました。

さらに一泊研修旅行も4年ぶりに行い、くるるの杜、アウトレット、クボタアグリ、エスコンフィールドの野球観戦と楽しみました。

また、けねべつだけでなく、農協や地域のイベントや行事への協力依頼にも積極的に参加していきました。特に昨年11月の家の光大会では根室管内の参加者が牛の衣装を着て踊ったり、農業ガールズコレクションで牛乳・乳製品のアピールをしながらランウェイを歩いたり今ま

でない盛り上がりを見せたようです。

昨年度は事務局も忙しく、事務局不在の行事参加や部長の体調不良や参加要請の重複などで

部員の皆様には大変ご不便とご心配をおかけして申し訳ありませんでした。その都度、部長代理や協力を引き受けて下さった部員の皆様に感謝いたします。

女性部の綱領にもある「たすけあいの精神」を身をもって感じた一年でした。

今後も部員の皆様と「たすけあいの精神」で活動を進めて行きますので、これからも女性部の活動に協力をお願いします。





年頭ご挨拶

昨年、北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも早く進んでおりました。しかしながら、夏場は猛暑・豪雨による記録的な高温多湿の影響を受け、各作物等の収量および品質に影響が出た年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

昨年には、四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法が改正され、現状に即した基本理念の見直しと、「食料安全保障の抜本的な強化」「環境と調和のとれた産業への転換」等の実現が盛り込まれました。政府は、初動5年間を農業構造転換集中対策期間と位置づけ、施策を集中的に実行するとともに、今年3月に食料・農業・農村基本計画を策定するべく引き続き検討を進めております。

J Aグループ北海道としては、食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立のために、農地の確保および適正利用の強化、食料・自給飼料等の安定生産・供給と環境負荷軽減の両立に取り組みながら、それを後押しする力強い政策支援を求め、いくことが重要と考えております。

また、昨年は第31回J A北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」「J Aの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」「アグリアクション北海道の推進による農業・食・J Aへの理解醸成」の3つの議案を決議いたしました。

今後、議案の達成に向けて、組合員・J A・連合会が一丸となって、生産現場の行動変容と組合員の意思結集による農政運動、J Aの経営管理の高度化やデジタル化の推進による業務効率化・生産性向上に取り組んでいかなければなりません。

さらに、消費者の皆様には、J Aグループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させ

るとともに、効果的な情報発信により、今まで以上に農業・食・J Aに対する理解を深めていただき、J Aグループが提唱する「国消国産」の認知を広めてまいりましょう。



令和7年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 代表理事会長

樽井 功

新年あけましておめでとうございませう。

また、昨年は第31回J A北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」「J Aの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」「アグリアクション北海道の推進による農業・食・J Aへの理解醸成」の3つの議案を決議いたしました。

さらに、消費者の皆様には、J Aグループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させ

るとともに、効果的な情報発信により、今まで以上に農業・食・J Aに対する理解を深めていただき、J Aグループが提唱する「国消国産」の認知を広めてまいりましょう。

以上

はじめての干支と職員年男年女

今年の抱負などを語っていただきました。



たかの こはる
高野小芭琉さん
友達とたくさん遊んで
スケートの練習も頑張る!



みやたけ そうた
宮武 聡太さん
今年も勉強を頑張ります!



のむら けいと
野村 恵人さん
ちゃんと勉強する!!



かげやま こはく
影山 琥珀さん
今年も頑張るぞ!



この ともき
金野 智樹さん
攻めます!

うえだ みさき
上田美早紀さん
健康に
過ごしたいです。

いわぶち るか
岩渕 瑠花さん
健康に
過ごしたいです。

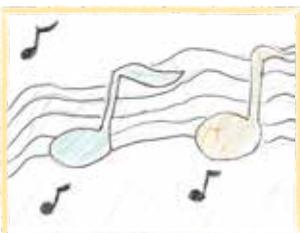
きたむら あつし
北村 篤組合長
蛇年なので脱皮します!



つじい やすのり
筒井 悌紀さん
今年こそ大きな魚を釣ります!



イラストコーナー



ペンネーム 西竹娘さん



ペンネーム 正月太郎さん



ペンネーム スネークさん



ペンネーム スカルチノフさん

女性部 お菓子作り教室



お菓子を作りながら交流する女性部員

12月3日、交流センターにて乳製品を使ったお菓子作り教室を開き、8名が参加しました。

講師は後藤めぐみさんが務め、クッキーとプリンを作り、バターや牛乳、生クリームなどの乳製品をふんだんに使用し美味しく仕上がりました。

参加した部員は「みんなで楽しくお菓子作りが出来た！」「次は何を作ろうか？」と楽しそうにしていました。



JAけねべつ青年部 お歳暮ギフト 発送！

12月2日・13日、お歳暮ギフトの梱包・発送を行いました。今年は青年部オリジナルギフトとけねべつセットの発送を行いました。けねべつセットはAFクラブのチーズ・ソーセージ・ケーゼに、牛乳豆腐のみるふちゃんと農業高校のケネティスを加えて計根別独自のセットにしました。寒い中の作業ではありましたが、青年部員協力の下スピーディーに作業が出来ました。今回のお歳暮ギフトを受け取った方が商品に興味を持ってもらえたら嬉しいと思います。



梱包作業を行う青年部員

QR伝票作成ツール

JAバンクのホームページから伝票を簡単に事前作成

伝票の
手書きが不要!



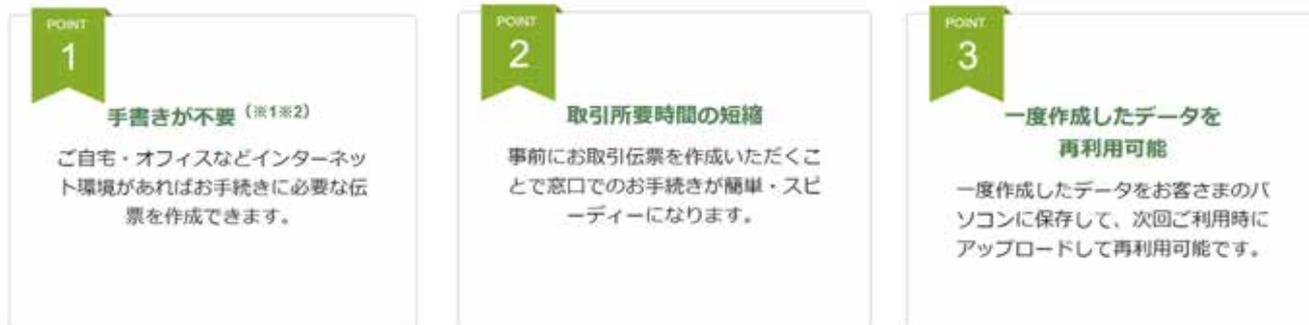
窓口でのお手続きが
スピーディーに!

QR伝票作成ツールとは

本サービスは窓口でのお手続きに必要な伝票をご作成いただけるサービスです。
伝票作成のデータ入力にご利用いただけるものであり、お手続きが完了するものではありません。

■対象のお取引

お預入れ（入金申込書）、お引出し（払戻請求書）、お振替（払戻請求書）、お振込（振込依頼書）、給与振込（振込依頼書）



※1：各伝票のお取引日・ご依頼日についてはご記入をお願いします。

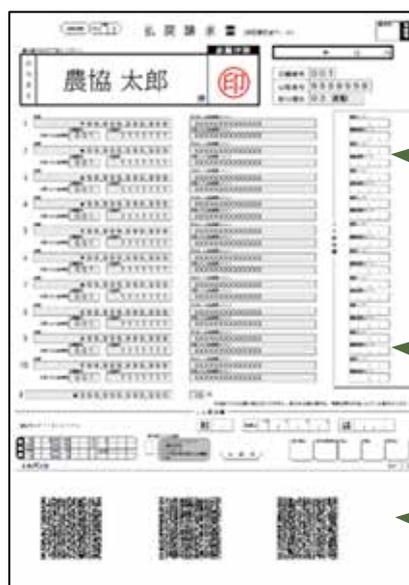
また、入金申込書、払戻請求書については、個人事業主（屋号付きを含む）および個人名義のお口座の場合、おなまえ欄にご署名をお願いします。

※2：払戻請求書へのお届印押印は必要です。

ご利用の流れ



伝票イメージ



手書き
負担が軽減

一度に複数件数の
処理が可能

自宅等で
印刷可能

お問合せ先 お問合せ先・ご相談は

JA けねべつ

TEL：0153-78-2111



詳しくは QR 伝票作成ツールの商品説明ページへ

<https://www.jabank.org/qr-tool/>



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第6回「東野ひでき北海道後援会の活動経過」について

過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

北海道後援会では、JA役職員、組合員、青年部・女性部盟友、各連合会・関係機関など東野ひでき氏の応援の輪を広げていくために、農政学習会等を通じて「なかまづくり運動」を展開してきました。

「ひできのなかまづくり運動」

「ひ」…ひとりでも多く! 「で」…できることから! 「き」…きょうから始めよう!

各々が、応援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、その「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。

令和6年3月29日に東野ひでき北海道後援会を設立して以降、主に以下の取り組みを実施しております。

- JA総会・総代会にて東野の動画映写や組織結集に向けた決議等を実施。
- JA・連合会にて推薦手続きを完了。
- 道連常勤役員・地区会長他によるJA等巡回。
- 東野による全国連・全国機関、都府県連合会・JA等巡回を実施。
- 東野による道内各連合会、関係機関、取引先、JA等巡回(励ます会)を実施。
- 農政学習会の実施。
- 各種資材の活用。
(農政学習教材(資料・動画)、東野ひでき紹介動画、室内掲示用ポスター、リーフレット、運動推進ステッカー、名刺貼付用シールなど)
- JA広報誌での連載と北海道農政ジャーナルの発行。
- SNS(HP、LINE、Instagram、YouTube、Facebook)による活動報告。
- 青年部・女性部による東野ひでき親衛隊「動画大作戦」の実施。(毎月1回YouTube配信)



今後は、上記の取り組みに加え、屋外用政治活動用ポスターの掲示(野立て看板の設置)、東野出席のもと道内12地区の巡回等や、青年・女性組織の道・地区・単組段階での推薦手続き等を実施していきます。

農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

農政学習運動等を通じて組織選挙の意義を共有し、引き続き「なかまづくり運動」を広げていきましょう!

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(第7回)は、「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について報告します。

東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会

JAへの就職希望者100%就職 (令和5年度実績)

令和7年度第3回学生募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1力年 ●寮完備(個室) ●通学制開始
- 受験資格:満27歳未満(令和6年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:2月2日(日) ●願書受付:1月6日(月)~1月24日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

令和7年度より **通学制開始**

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎0120-918-417 [JAカレッジ](#) 検索

Webマイページ 新規登録で

先着70万名様にデジタルギフト/

500円相当 全員 プレゼント

応募期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日

Webマイページ 新規登録キャンペーン

Webマイページで皆さまの暮らしに「安心」と「便利」を!
Webマイページはスマートフォンやパソコンから、いつでもどこでもご利用いただけます。

POINT 1

契約内容の確認



POINT 2

各種Web手続き

(住所・電話番号変更など)



POINT 3

自動車共済の継続



POINT 4

払込証明書の
データ発行



◀◀ キャンペーンの応募方法等は次ページをご確認ください。

キャンペーン応募方法

STEP 1 Webマイページ登録



STEP 2 デジタルギフトの選択・使用



※画面はイメージです。

キャンペーン賞品

全国のコンビニエンスストアやカフェなど、人気のブランドから選べる!

好きなスイーツやドリンクなどと交換できる
500円相当のデジタルギフトをプレゼント!

詳しくはキャンペーン特設サイトをご覧ください。



※画面はイメージです。

応募要項

応募条件	キャンペーン実施期間中にWebマイページを新規登録いただいた方	キャンペーン特設サイトはこちら 
応募期間	令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月) ※当選者人数に達した場合、終了となります。	
当選者人数	先着70万名様	
応募方法	①Webマイページを新規登録 ②Webマイページ登録完了後に、Webマイページへログイン ③Webマイページ内の「Webマイページ新規登録キャンペーン」バナーをタップ ※応募サイトに遷移し、ギフト選択ページより好きな賞品(デジタルギフト)を1つ選択し、ギフトを応募	
応募にあたっての留意事項	※メールアドレス登録が必須条件となります。※Webマイページを一度退会し、再度登録した場合は対象外となります。 ※キャンペーンの応募はおひとり様1回限りとなります。	

お問い合わせ先

JA名:	支店(所)名:	電話番号:	所属部署番号コード:
郵便番号:			

詳しくはお近くのJAまでお問い合わせください

お問い合わせ先 **JAけねべつ 共済課** 北海道標津郡中標津町計根別本通東3丁目17番地1
Tel0153-78-2111 Fax0153-78-2114

※ご提供いただいた個人情報等はJAおよびJA共済連の事業ならびに各種サービスのご提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。また、JA共済は「個人情報保護方針」を定め、個人情報の保護に努めております。
※当選料はご利用金銭のご負担となります。Webマイページは、一定の登録条件があるため、一部の方はご利用いただけない場合がございます。また、お使いのスマートフォンの機種・設定等によってはご利用いただけない場合がございます。
※QRコードは(株)アンソニーウェアの登録商標です。

24481290368

新年明けましておめでとうございます

旧年も本校へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。また、販売会や地域の祭典等において、皆様のご協力により学習環境の充実が図られました。新年も本誌をとおして情報発信をさせていただきます。

本年も本校教育活動に対しまして皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、皆様にも実りの多い1年であるようお願い、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い致します。



新年に向けて

校内実績発表大会を開催しました

11月28日(木)に中標津町総合文化会館「しるべつと」を会場に、令和6年度校内実績発表大会を開催いたしました。今年度は9つの研究班が研究発表を行い、3つの班が最優秀賞を獲得しました。受賞作品は以下のとおりです。

分野	研究班名	研究 題
I 類	植物活用研究班 (野菜)	微生物が農業生産を支える力に！ ～光合成細菌を用いたバイオ肥料の開発を目指して～
II 類	肉加工研究班	エゾシカをプロデュース ～目指せ！！SDGsに向けたエゾシカ普及計画～
III 類	マネージメント研究班	地域で育むかぼちゃランタンプロジェクト ～残渣で創る地域資源の新たなカタチ～

研究班活動において、中標津町内の企業や北海道内の企業と連携した研究や販売会等が行われており、高校生の柔軟な思考から地域の皆様と商品開発を行ったり、事業運営したりと継続的な活動が高く評価されています。今回受賞を逃した発表も、酪農や酪農製品に関する研究、町花であるエゾリンドウや農産物の栽培に関する研究となっています。現在の中標津町や将来の中標津町を題材にしていますので、今後も町内の皆様と研究活動を展開していきたいと考えております。



校内実績発表 発表の様子

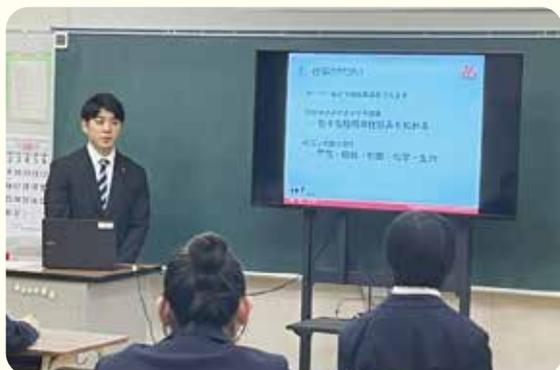


校内実績発表 開会式の様子

乳業メーカーによる企業説明会が開催されました

11月29日(木)に本校を会場に根室管内の乳業メーカー3社(株式会社明治、株式会社雪印メグミルク、森永乳業株式会社)に企業説明会を実施していただきました。中標津町の基幹産業が酪農であることや集乳車を日常的に目にすることから、本校でも希望する生徒が多い職種となっています。本校でも、生産技術科において生乳を生産について、食品ビジネス科では乳の加工について学習しており、酪農を取りまく産業に即戦力を輩出していきたいと考えています。

説明会では「あの商品美味しいよね」や「この商品を作っているのがあの会社か!」、「3つの企業の違いは…」などの声を耳にしています。説明会を通して、企業理解を深めるとともに、生産や加工、流通について学びを深める時間となりました。



企業説明会の様子

2学年が見学旅行から帰ってきました

12月9日(月)~12日(木)にかけて見学旅行に行っていました。今年度は、東京都・神奈川県・千葉県をめぐり、東京スカイツリーや東京ディズニーランドなどの研修だけでなく、鶴岡八幡宮や浅草寺といった寺社仏閣での研修も行いました。

また、農業における研修として、「千客万来」のオープンで記憶に新しい豊洲市場を視察しました。青果棟の視察を行い、段ボールやフォークリフトの数に驚く中で、成果物の低温保存や食品の流通について学習しました。学校でも物流の2024年問題などに対応した持続的な農業の在り方について学習を深めます。



見学旅行 集合写真



見学旅行 浅草寺にて



見学旅行 豊洲市場にて



粗飼料分析に基づく飼料給与

飼料の高騰が続く酪農経営が厳しい状況となっています。粗飼料の栄養価に応じてバランスのとれたエサを牛に与えることは、無駄な飼料費を削減することに繋がります。

粗飼料分析を活用した飼料給与を心がけ、飼料の変更や追加を行う場合は、必ず栄養バランスを確認しましょう。

エサの組み合わせのイメージ

	エネルギー (TDN)が高い	エネルギー (TDN)が低い
粗タンパク質 (CP)が高い	濃厚飼料の給与量を減らす	糖・デンプンが高い飼料を給与
粗タンパク質 (CP)が低い	粗タンパク質を多く含む飼料を給与	濃厚飼料の給与量を増やす

粗タンパク質(CP)が低い場合

- 【対策例】タンパク質を多く含む飼料を給与。**
- 配合飼料の銘柄を変更(例: CP 18%→20%)
 - ルーサン乾草、大豆粕など(図1 および2)

エネルギー (TDN)が低い場合

- 【対策例】糖・デンプンを多く含む飼料を給与。**
- 配合飼料の銘柄を変更(例 TDN 74%→76%)
 - 圧偏コーン、ビートパルプなど(図3 および4)

中性デタージェント繊維(NDF)が高すぎる場合

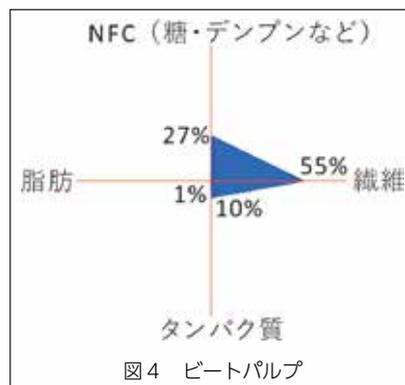
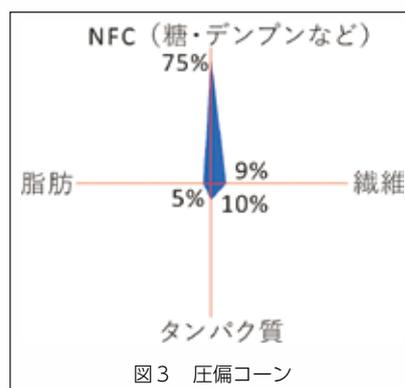
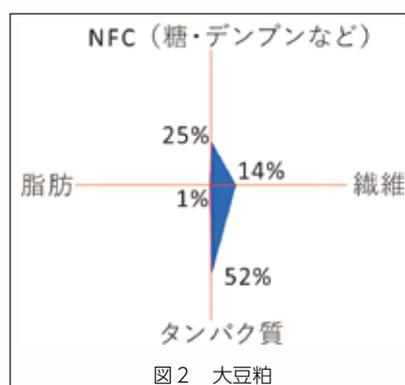
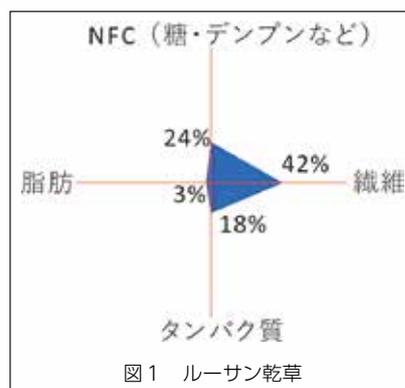
- 【対策例】消化性の高い中間飼料を給与したり、物理的に繊維の長さを短くする。**
- ビートパルプなどの中間飼料を給与。
 - 牛は口幅より長い草が食べにくいいため、ラップサイレージや乾草ロールを長いまま給与せず、ロールカッター等で短く切断して、少しでも食い込みを増やす(図5)



ロールカッターで短く切断



図5 牛の口幅



温暖化傾向と飼料用とうもろこし栽培

畜産試験場
飼料生産技術グループ
林 拓

ここ2カ年、暑い年が続いています。考えてみれば、道内ではもう10年以上、冷害らしい冷害がありません。次のシーズンはどうなるか分かりませんが、今後暑い年が増えるとした場合、地域のとうもろこし栽培をどうするのがよいか、考えてみました。

1. 2023年は根室管内各地で、RM100日前後の品種でも登熟できた

根室管内各地のアメダス地点でみると、とうもろこしの生育期間の単純積算気温は、どの地点も2,500℃前後となっていました。これは、RM95から100日近い品種でも登熟できたレベルです。



図 2023年の単純積算気温
アメダスによる日平均気温の単純積算
(積算期間：5/10～9/30)。

2. 今後はRM85～90日クラスが軸となる

別海の2024年の単純積算気温は2,400℃前後でした。RM90日クラス前後まで登熟できた可能性があります。一方、2010～22年の平均値では2,200℃弱で、RM80日クラスにとっても不十分でした。

未熟リスクと刈り遅れリスクを天秤にかけると、未熟の方が大きな損害につながりにくいですし、刈り遅れは理屈の上では回避可能です。

よって、根室管内で、温暖年を想定しつつ通常年も視野に入れるならば、刈り遅れに注意しつつ、品種はRM85～90日クラスを作付けるのがよいでしょう。ただし、マルチ栽培や、海霧が入るような特に冷涼な圃場では、別途推奨される品種を選びましょう。

刈り遅れを避けようとする、2番草と作業が競合することがあります。やむを得ず、とうもろこしを優先することも想定してください。



3. 留意すべきこと

根室管内のとうもろこし栽培には、常に一定のリスクがあることを受け入れる必要があります。リスク低減のポイントは、早期播種と適期収穫の励行です。

未熟	硝酸態窒素濃度の高止まり、乾物低収（廃汁ロスを含む）がありえる。年によっては避けられない。過度に遅い品種を使わない。早期播種に努める。
刈り遅れ	倒伏リスクや収穫・利用ロスが増大。黄熟期になり次第収穫できるよう準備を。（子実を潰して乳状物が出ない状態になったら、その100～200℃後が適期）
雑草・病害	高温年、あるいは栽培例の少ない品種では、予想外の雑草や病害が発生することがある。発生後の対処は困難だが、刈り遅れないことが1つの対応となる。

生乳販売情報

令和6年度11月末 管内農協生乳受託実績表

(kg)

農協名	月計		累計		搾乳戸数	
	乳量	前年比	乳量	前年比		
J A 標津町	8,889,367	101.8	74,354,278	104.4	119	
J A 中標津町	11,967,338	97.8	97,923,376	96.1	154	
J A けねべつ	7,386,933	104.3	61,366,699	102.5	114	
J A 中春別	9,597,490	104.1	80,153,750	103.0	148	
道東あさひ	西春別支所	7,243,139	101.8	59,781,305	101.0	105
	上春別支所	5,897,270	104.3	48,293,605	105.0	60
	別海本所	12,344,195	103.3	102,380,680	101.8	198
	根室支所	4,152,965	103.2	35,232,830	103.1	67
	小計	29,637,569	103.1	245,688,420	102.4	430
合計	67,478,697	102.2	559,486,523	101.6	965	

市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 12月18日開催分 税込み

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
乳牛・ホル 育成	25	24	345,400	116,600	235,904	45,997
乳牛・ホル 初妊	16	15	602,800	378,400	510,767	138,723
乳牛・ホル 経産	8	8	278,300	167,200	207,900	5,694
乳牛・ホル・無経産	1	1	259,600	259,600	259,600	14,300
肉素・黒毛和種・メス	8	8	377,300	144,100	248,600	41,617
肉素・黒毛和種・オス	3	3	202,400	41,800	136,400	-6,600
肉素・黒毛和種・去	1	1	224,400	224,400	224,400	224,400
肉素・乳用交雑・メス	4	4	117,700	3,300	46,200	-50,967
肉素・乳用交雑・オス	2	2	40,700	28,600	34,650	-17,050
肉素・ホル中犢・メス	3	3	8,800	2,200	4,400	-3,300
肉素・ホル中犢・オス	4	4	37,400	110	11,853	5,913
肉素・ホル中犢・去	0	0	0	0	0	0
肉素・ホル・メス	15	15	324,500	48,400	205,700	20,374
肉素・ホル・オス	0	0	0	0	0	0
肉素・その他・メス	0	0	0	0	0	-49,500
肉素・その他・去	0	0	0	0	0	-61,600
初生・黒毛和種・メス	54	52	385,000	83,600	260,785	8,472
初生・黒毛和種・オス	85	84	624,800	77,000	337,163	9,837
初生・乳用交雑・メス	124	124	239,800	3,300	88,177	16,235
初生・乳用交雑・オス	119	118	214,500	1,100	111,035	19,249
初生・ホル・オス	40	32	38,500	110	8,425	5,187
初生・ホル乳用・メス	32	32	112,200	110	26,819	5,998
初生・異性双児・メス	4	1	110	110	110	0
初生・その他・メス	0	0	0	0	0	0
初生・その他・オス	1	1	5,500	5,500	5,500	5,390
廃用黒毛和種	4	4	247,500	134,200	185,625	185,625
廃用・乳用交雑	5	5	293,700	177,100	245,300	245,300
廃用・ホル	287	287	311,300	53,900	154,862	223
廃用・その他	4	4	143,000	66,000	98,450	-4,950

ホクレン十勝地区家畜市場 (音更町)

肉牛 (和牛) 市場 12月3日開催分 税込み

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
肉素・黒毛 メス	551	511	786,500	55,000	436,190	-6,997
肉素・黒毛 メス ET	691	644	936,100	106,700	507,968	4,440
肉素・黒毛 メス計	1,242	1,155	936,100	55,000	476,211	2,522
肉素・黒毛 オス	0	0	0	0	0	0
肉素・黒毛 去勢	670	626	841,500	125,400	570,021	5,486
肉素・黒毛 去勢 ET	929	818	873,400	215,600	651,423	296
肉素・黒毛 去勢計	1,599	1,444	873,400	125,400	616,134	7,011
肉素・短角種 去	0	0	0	0	0	0
肉素・肉専用種 去	0	0	0	0	0	0
繁殖・黒毛	34	31	614,900	110,000	427,474	18,339
繁殖・乳用交雑	3	2	407,000	335,500	371,250	371,250
廃用・黒毛	205	205	606,100	77,000	341,923	-23,737

計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

12月1日現在

乳用種 (区分)	頭数	先月との差
未経産 12ヶ月未満	3,402	33
未経産 12ヶ月以上	3,781	-36
その他の未経産	162	-2
計	7,345	-5
経産牛 (ホル)	9,293	-60
その他の経産牛	133	-2
計	9,426	-62
合計	16,771	-67

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場 (セル) 12月16日開催分 税込み

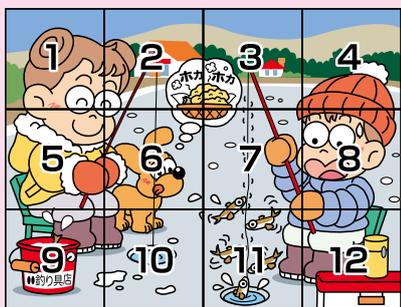
畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
乳牛・ホル 初妊	385	380	817,300	320,100	623,411	172,702
乳牛・ホル初妊ET	80	80	880,000	444,400	703,120	147,458
乳牛・ホ無 初妊	6	6	621,500	504,900	553,117	110,917
乳牛・ホ無 初妊ET	0	0	0	0	0	0
乳牛・ホル 経産牛	0	0	0	0	0	0
その他の乳牛種	0	0	0	0	0	0
合計	471	466	880,000	320,100	636,189	167,769

肉用種 (区分)	頭数	先月との差
黒毛和種 メス	579	-32
黒毛和種 オス	168	10
計	747	-22
合計	747	-22
総合計	17,518	-89

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク *単価 12月23日現在 600円/kg

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



まちがいさがし12月号の答え

1 4 6 11 12

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
プレゼントを営農支援係でお受け取りください。

※《応募方法》《締め切り》につきましては、最終ページ下段をご覧ください。

きりとり線

まちがいさがし 1月号の答え

--	--	--	--	--

住所 _____

氏名 _____

TEL _____

「つぶやくべえ〜」へ投稿する+イラストコーナー

きりとり線

12月号の当選者

- 助口 陽さん
- 岡崎 成子さん
- 中田 富夫さん
- 松田 陽向さん
- 鋸持 康一さん

今月は販売部・畜産販売課
根岸里菜係が抽選しました！
当選おめでとうございます！



今月の シャッターチャンス mini



全道青年部大会に行ってきました🍷

この写真を見て一句！



先月のお題は「牛文字」でした！

牛文字に 柏手を打つ お正月

(小田慶喜さんの作品)

牛の文字 くつきり浮かべ 初景色

(小田和子さんの作品)

けねべつの 象徴の牛 冬もなお

(しもーじーさんの作品)



■ 例 文 ■

ひな祭り 今日のメインは この私

(おひなさんの作品)

本格的な冬を迎えて、寒い日々が続いていますが皆様元気にお過ごしでしょうか？3月3日は、ひな祭りですが北海道はまだ寒い日が続いているのでしょうか。そんな「ひなまつり」をテーマとした素敵な作品をお待ちしております（1月20日締切）。応募先①営農部FAX（78-2048）②つぶやくべえ〜に記入・投函
また、お題の写真も募集しております。素敵な写真がありましたら、是非ご提供してください。



編集／計根別農業協同組合 営農部 営農支援課
発行日／令和7年1月1日

●「まちがいさがし」正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》前ページの点線の部分を事務所入り口に設置している投書箱へ。または、営農支援係までFAX(78-2048)をお願いします。

《締め切り》2025年1月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」2025年2月号誌上